

《担当者名》○常田 美和 tsuneta@hoku-iryo-u.ac.jp 野崎由希子

【概 要】

女性のライフサイクルにおける性と生殖の側面からみた健康課題に対して、多様な価値観を考慮した看護のための学術的・実践的能力について考える視点を学ぶ。

【学修目標】

1. リプロダクティブヘルスや性の多様性についての考え方を知る。
2. 女性のライフサイクルにおける身体的・心理的・社会的特徴を理解する。
4. 母子保健の課題について考察する。
3. 母性看護学の対象者の特徴に応じた支援方法を身につける。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	オリエンテーション 母性看護の基盤となる概念	授業概要および単位認定方法 母性看護の概念 母性の発達 母子関係と家族発達 愛着理論・絆理論	常田
2	臍帯血バンク	新しい命が救う、もう一つの命とは？	秋野光明（特別講師） 常田
3	女性のライフサイクルに伴う形態・機能の変化	母性看護の対象の特徴 母性看護とウェルネス概念 女性の生殖機能 生殖器の構造と機能 性周期 性機能の発達 妊娠の成立	常田
4	リプロダクティブヘルス/ライツの概念	リプロダクティブヘルスの定義 関連する用語、変遷、現状と課題 セクシャリティーの発達と課題	常田
5	思春期女性の健康課題	身体的、心理・社会的特徴と健康課題 月経のセルフケア 性感染症とその予防	常田
6	成熟期女性の健康課題	身体的、心理・社会的特徴と健康課題 家族計画	常田
7	更年期・老年期女性の健康課題	身体的、心理・社会的特徴と健康課題 更年期症状と看護 加齢に伴う疾患と看護	常田
8	リプロダクティブヘルスにおける代替療法	代替療法とは 代替療法の目的・方法 代替療法とアロマセラピー 女性のライフサイクルとアロマセラピー	吉藤美幸（特別講師） 常田
9	母性看護と生命倫理	母子を取り巻く倫理的課題	常田
10	母子保健施策	現在の母子保健対策 母子保健の課題	常田
11	母子保健統計	わが国の主たる母子保健統計の実際 主たる母子保健統計の国際比較	常田
12	母子保健に関する法律	母子保健法、母体保護法、労働基準法 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律 等	常田

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
13	リプロダクティブヘルスケア 1	性感染症 人工妊娠中絶	野崎
14	リプロダクティブヘルスケア 2	ドメスティックバイオレンス	野崎
15	母子の国際看護・災害看護 まとめ	母子保健の国際化 在日外国人の母子保健	常田

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験80％・プチテスト20％

【教科書】

森恵美 他，系統看護学講座専門分野 母性看護学 1 母性看護学概論，医学書院，2025
厚生統計協会「国民衛生の動向」

【参考書】

母子衛生研究会編，母子保健の主なる統計，母子保健事業団，令和5年

【学修の準備】

- ・シラバスの学習内容に記載されている授業内容を参考にテキストを参考に予習する。（予習2時間）
- ・講義の復習を次の講義までの間に行う。（復習2時間）

【ディプロマ・ポリシーとの関連】

DP2. 看護専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている。

DP1. 人間の生命および個人の尊重を基本とする高い倫理観と豊かな人間性を身につけている。

DP3. 社会環境の変化や保健・医療・福祉の新たなニーズに対応できるよう自己研鑽し、自らの専門領域において自律的・創造的に実践する能力を身につけている。

DP5. 多様な文化や価値観を尊重して地域社会に貢献できる能力を身につけている。

【実務経験】

常田美和（助産師・産業保健師・看護師）

野崎由希子（看護師）

吉藤美幸（助産師・アロマインストラクター）

秋野光明（日本赤十字社 北海道ブロック血液センター 製剤部 北海道さい帯血バンク）

【実務経験を活かした教育内容】

臨床での助産師・看護師および産業保健師の実務経験を通じて得た知識・技術・態度等を活用し、実践的な教育を行う。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している